

日時	2019年12月3日(火) 9:30~11:10 晴れ	担当者
場所	大阪市鶴見区緑地公園 花博記念公園鶴見緑地	文・写真：青木恵美子
備考	大阪市立焼野小学校：2年生63名、先生 2名 自然と文化科：リーダー 8名、スタッフ 6名	

前日の雨の影響が心配されたが、晴れて暖かいなか「小学校自然ふれあい教室」として鶴見緑地で焼野小学校2年生63名の出前学習会が始まった。

1. スケジュール

9:00：リーダー・スタッフ 中央入口噴水前に集合・準備

9:30：焼野小学校2年生 中央入口噴水前に、8班に分かれて集合

挨拶：小学校

挨拶と説明：シニア自然大学校 自然と文化科

リーダーとスタッフの紹介

(各班)

9:40~10:40 自然観察スタート(噴水前→中央広場北側→花の谷→中央広場)

いろいろな葉っぱを見つけよう!

10:40~11:10 葉っぱで遊ぼう!(4カ所のブース)

11:10~11:20 出前学習会の総括 シニア自然大学校 自然と文化科(於：解散場所)

挨拶

小学校

2. 学習内容

出前学習会のテーマ：「いろいろな葉っぱをみつけて森で遊ぼう！」

自然観察 : ・いろいろな葉っぱをみつけよう

・葉っぱのにおいをかいでみよう

・ヒツキムシが服についているよ

・カエデのプロペラ(翼果)を飛ばしてみよう

・ドングリを拾いましょう(ドングリクイズ)

葉っぱで遊ぼう : ブース1 葉っぱに字を書こう

ブース2 葉っぱのにおいをかいでみよう

ブース3 10円玉をみがこう

ブース4 ヒツキムシのことを知ろう

3. 活動の様子



グループごとに分かれて集合



挨拶と説明 (自然と文化科)



2班：溝部リーダー



1班：田村リーダー



4班：吉川リーダー



7班：福島リーダー



6班：宮阪リーダー



3班：寺尾リーダー
(プロペラを飛ばしているところ)



8班：渡辺リーダー



5班：大森リーダー
(ドングリクイズ出題中)



ブース1：葉っぱに字を書こう！



ブース2：葉っぱのにおいをかいでみよう！



ブース3：10円玉をみがこう！



ブース4：ヒツキムシのことを知ろう！

4. 出前学習会の感想と反省点

- ・リーダーの話をよく聞き、勝手な行動をする子が少なくやりやすかった。
- ・自然と文化科の出前学習会に初めて参加したが、1グループ8人程度なので説明しやすかった。
- ・グループ分けがよく分かるよう個々にシールを貼ったのがよかった。
- ・うまくグループのメンバーを集めてくれた班長がいた。
- ・遊びをうまく取り入れて進めていったことで子ども達は喜んでいました。
- ・ドングリクイズやプロペラ飛ばしは興味を持ってくれた。
- ・プロペラの仕組みやドングリの芽や根のことをよく知っている子がいてびっくりした。
- ・「葉っぱ見つけシート」に全部シールを貼ろうと、一生懸命頑張っている子がいた。自然観察コースにヒツキムシがなく困ったが、ブースにあったのでシールを全部貼ることが出来て喜んでいました。
- ・「葉っぱのにおいをかいでみよう」のブースに関心を持つ子が多かった。
- ・クリップボードを持ってきていたので、拾った葉っぱを入れたり葉に字を書く時の台にしたりすることが出来たのでよかった。
- ・「葉っぱに字を書こう」のブースでは、葉っぱに字が書けることを不思議に思っている子がいた。ところが、木筆で書くのが難しく書き損じる場面も多く見られた。葉は多数用意されていたのでよかった。
- ・学校側ともう少し綿密な打ち合わせが必要である。(出前授業の進め方や準備・班長の役割など)
- ・葉や木筆に興味を持ち、持って帰りたい子どもが多かった。(木筆は、クリップボードに入れて持ち帰った。) タラヨウの葉に人気があったが、枚数が少なかったのもう少し枚数があればよかった。
- ・「10円玉をみがこう」のブースでは、カタバミの葉を3カ所に分けて置いたので効率がよかった。
- ・今回の出前学習会が学校の教育カリキュラムの中で、どのような主旨でどのように位置づけられているのか、把握しておく必要がある。
- ・グループ分けのシールはカラーのガムテープを利用するのも一考である。
- ・「葉っぱ見つけシート」のシールを貼る枠が小さいので①シールの大きさを変える②シールを貼る枠を作る(葉の絵に被らないように)③シールの枚数を多く準備する…ことなど
- ・「葉っぱ見つけシート」に掲載する植物は現地の状況に合わせる必要がある。
- ・4つのブースを早く回り、10分程時間があまった。次の班が来るのでゆっくり回れなかった。1つのブースに1カ所ではなく2~3カ所設け、同時に2~3のグループが体験出来るようにする方がよい。(予備のレジャーシートを準備しておく。)
- ・葉には、いろいろな色や形があることに気づかせ、見つけさせるには、どんな声かけが必要なのか考える必要がある。
- ・10円玉磨きで、「1円玉でも磨けるの?」と質問をした子や「ホウレンソウでも磨ける。」と話す子がいた。カタバミだけでなく、他の種類の葉を準備して磨く体験をさせるのもよいのではないか。
- ・4種類のヒツキムシがあったので、説明だけでなく引付き方の違いをルーペで観察させ実際に体験してもらえばよかった。
- ・今回、クリップボードを持参していたのでよかったが、ない場合はそれに代わる物を準備する必要がある。

最後に、いろいろな体験を通して様々な植物に触れ合った子ども達の笑顔が素晴らしかった。「タイサンボクの花の時期に来たい。」「字を書ける葉を持って帰っておうちの人とやってみたい。」「ピカピカになった10円玉を宝物にする。」などと子ども達の声があった。また違う季節、公園に足を運んで植物の変化に気づいてくれると嬉しいものである。